

クレジットカードの不正利用にご注意ください!!

特にフィッシング（詐欺）メールにご注意ください。



- ❑ 愛媛県内でもフィッシングメールや偽サイト等によりクレジットカード情報を含む個人情報不正に盗まれ、通販サイト等でクレジットカードが不正利用される被害が確認されています。
- ❑ 不審なメールを受信し、不審なサイトに誘導された場合には、個人情報の入力や送信をしないでください。

■ フィッシングとは？

フィッシングとは、クレジットカード会社や、大手有名企業などを詐称した電子メールを送りつける、偽の電子メールから偽のホームページに接続させる等の方法で、クレジットカード番号、アカウント情報（ユーザーのID、パスワード）、住所、氏名、口座番号等の個人情報を詐取する行為のこと。

■ フィッシングの手口とは？

典型的な手口としては、クレジットカード会社、大手有名企業などからの「情報の確認」「属性情報の変更」等のお知らせを装った電子メールなどで、巧みにリンクをクリックさせ、あらかじめ用意した本物のサイトにそっくりな偽サイトに利用者を誘導します。そのサイト上でクレジットカード番号や口座番号などを入力するよう促し、入力された個人情報を盗み取られること。

クレジットカード不正利用の被害にあわないための4ポイント



1. 怪しいメールに注意しましょう❑

J Aやクレジットカード会社からメールでお客様の口座番号やクレジット番号、IDやパスワードを確認することはありませんので、このような問い合わせのメールには注意してください！
※なお、メール本文中のリンクはフィッシングサイトに誘導される危険がありますのでそのサイト上でクレジットカード番号等を誤って入力しないようにしましょう。

2. パソコンの安全性を保ちましょう💻

ウイルス対策（フィッシングやスパムメール対策）のソフトウェアを使えば、危険なサイトにアクセスしたり、怪しいメールを受け取ったときに警告が表示されます。インターネットブラウザには最新の修正プログラムを導入しましょう。

3. 外出先でクレジットカードをご利用いただくときに注意しましょう👛

クレジットカードをご利用いただく際にはなるべく目の前で処理をしてもらうなど、カードから目を離さないようにしましょう。

4. ショッピングによる利用明細とクレジットカードの利用履歴を確認しましょう📄

ショッピングによる利用明細とクレジットカードの利用履歴をこまめにチェックし、身に覚えのない引き落としがないか確認しましょう。

身に覚えのない引き落としがある場合や、フィッシング（詐欺）メールに誤ってカード番号等を入力してしまった場合は、カード裏面の電話番号またはクレジットカード会社から送付される利用明細に記載のコールセンター等へ連絡してください。